

～巾着田エリアにおける観光まちづくり基本構想案策定及び 長期伴走型まちづくり支援事業について～

日高市とりそなグループの埼玉りそな銀行と地域デザインラボさいたまが連携し、巾着田エリアの公共用財産を活用した観光まちづくり基本構想案の策定を行います。

➤ 取組みの概要

本事業は、内閣府が実施している自治体と地域金融機関が連携し地域課題の解決を図るためのモデル事業「官民連携地域金融力促進事業」に採択された事業となります。

巾着田エリアに点在する高麗郷古民家等、複数の公共用財産を活用することで地域の民間事業者や団体、住民等の関係者と連携しながら、人口減少等の地域課題を解決するための観光まちづくりとして調査や検討、基本構想案づくりに取り組むとともに、地域金融機関として地域内の投資増大や資金循環の円滑化を支援する体制を構築します。

➤ 事業内容

(1) (仮称) 日高市巾着田エリア観光まちづくり基本構想案の策定

巾着田エリアに点在する公共用財産の施設概況や民間企業等と連携した利活用に必要な条件を整理し、地域の関係者や利活用に関心がある地域内外の民間企業から意見を聴取した上で、民間活力導入を前提とした事業体制やスキームの検討を行い、基本構想案を作成します。

(2) 域内・広域連携の推進

地域の住民等から観光まちづくりについて意見を聴取するセミナーやヒアリング調査、近隣自治体等との意見交換を通じて、地域内外の関係者と基本構想案の策定に向けた連携を目指します。

(3) 地域内資金循環の促進

地域金融機関として、まちづくりセミナーの開催やまちづくり事業相談窓口の構築、資金供給の円滑化に向けた仕組みの検討を行うことで、地域内の民間事業者や観光事業に関心がある個人、団体等が公共用財産の活用等まちづくり事業に参画しやすい環境を整備し、地域内の資金循環を促進します。

検討エリア概要

図：巾着田エリアの全体図と想定ゾーニング

